

令和2年度 簿記実務検定第3級試験問題

商業簿記

(制限時間 1 時間 30 分)

1 下記の取引の仕訳を示しなさい。ただし、勘定科目は、次のなかからもっとも適当なものを使用すること。

現	金	当	座	預	金	普	通	預	金	受	取	手	形
有	価	証	券	貸	付	金	支	払	手	形	借	入	金
仮	受	消	費	税	所	得	税	預	り	金	売	上	有
固	定	資	産	売	却	益	仕	入	給	料	通	信	費
租	税	公	課	手	形	売	却	損	有	価	証	券	売
													却
													益
													金
													引
													出
													金

- a. 収入印紙 $\yen 6,000$ を購入し、代金は現金で支払った。
- b. 全商銀行に現金 $\yen 80,000$ を普通預金として預け入れた。
- c. 山梨商店は商品 $\yen 594,000$ (消費税 $\yen 54,000$ を含む) を売り渡し、代金は現金で受け取った。ただし、消費税の処理方法は税抜き方式により、仮受消費税勘定を用いている。
- d. 松本商店から、商品代金として受け取っていた同店振り出しの約束手形 $\yen 300,000$ を取引銀行で割り引き、割引料を差し引かれた手取額 $\yen 297,000$ は当座預金とした。
- e. 東西商店に借用証書によって、現金 $\yen 1,200,000$ を貸し付けた。
- f. 売買目的で保有している名古屋工業株式会社の株式100株 (1株の帳簿価額 $\yen 89,500$) を1株につき $\yen 90,000$ で売却し、代金は当店の当座預金口座に振り込まれた。
- g. 甲斐商店は、本月分の給料 $\yen 610,000$ の支払いにあたり、所得税額 $\yen 48,000$ を差し引いて、従業員の手取金 $\yen 562,000$ を現金で支払った。
- h. 事業主が私用のため、店の現金 $\yen 72,000$ を引き出した。

2

鹿児島商店の次の取引を入金伝票・出金伝票・振替伝票のうち、必要な伝票に記入しなさい。ただし、不要な伝票は空欄のままにしておくこと。

取 引

6月/2日 熊本商店から商品の注文を受け、内金として現金 ¥48,000 を受け取った。

(伝票番号 No. 39)

〃 日 佐賀商店から商品陳列用ケース ¥310,000 を買入れ、代金は小切手#17を振り出して支払った。

(伝票番号 No. 87)

3

宮崎商店の下記の取引について、

(1) 仕訳帳に記入して、総勘定元帳の現金勘定と売掛金勘定に転記しなさい。

(2) 売上帳と売掛金元帳に記入して、締め切りなさい。

ただし、i 商品に関する勘定は3分法によること。

ii 仕訳帳の小書きは省略する。

iii 元丁欄には、現金勘定と売掛金勘定に転記するときだけ記入すればよい。

取 引

7月 8日 静岡商店から次の商品を仕入れ、代金は掛けとした。

A 品	600個	@ ¥250	¥150,000
B 品	800〃	〃 〃 370	¥296,000
C 品	100〃	〃 〃 400	¥40,000

7月 16日 大分商店に次の商品を売り渡し、代金は掛けとした。

A 品	700個	@ ¥390	¥273,000
-----	------	--------	----------

7月 17日 長崎商店に次の商品を売り渡し、代金は掛けとした。

A 品	200個	@ ¥390	¥78,000
B 品	600〃	〃 〃 580	¥348,000

7月 20日 長崎商店に売り渡した上記商品の一部について、次のとおり返品された。なお、この代金は売掛金から差し引くことにした。

B 品	50個	@ ¥580	¥29,000
-----	-----	--------	---------

7月 24日 長崎商店から売掛金の一部 ¥261,000 を現金で受け取った。

次ページに続く

27日 大分商店から売掛金の一部を次の約束手形#18で受け取った。

No. 18 約束手形		宮崎県宮崎市和知川原3-24 宮崎商店 宮崎 さくら 殿		支払期日 令和〇年3月27日	大分 4401 0914-044
収入 印紙 200円 大分	金額 ¥174,000			支払地 大分県大分市	
				支払場所 株式会社 全商銀行大分支店	
上記金額をあなたまたはあなたの指図人へこの約束手形と引き替えにお支払いいたします					
令和〇年1月27日					
振出地 大分県大分市西浜4-2					
住所 大分商店					
振出人 大分秀人 (大分)					

29日 静岡商店に対する買掛金の一部 ¥305,000 を現金で支払った。

4 次の各問いに答えなさい。

(1) 次の文の にあてはまるもっとも適当な語を、下記の語群のなかから選び、その番号を記入しなさい。

商品売買取引で、売価を仕入原価と商品売買益とに分けて記帳する方法を という。

1. 分記法 2. 3分法 3. 先入先出法

(2) 甲府商店（個人企業）の下記の資料によって、次の金額を計算しなさい。

- a. 期間中の収益総額 b. 期末の負債総額

資 料

- i 期間中の費用総額 ¥6,692,000
 ii 当期純利益 ¥ 240,000
 iii 期首の資産総額 ¥5,120,000
 iv 期首の負債総額 ¥1,940,000
 v 期末の資産総額 ¥5,500,000

(3) 長野商店の次の勘定記録と当座預金出納帳から、(ア)と(イ)の金額を求めなさい。ただし、借越限度額を ¥400,000 とする当座借越契約を結んでいる。

当 座 預 金		当 座 借 越	
1/1 前期繰越 240,000	1/3 仕 入 240,000	1/10 前受金 (ア)	1/3 仕 入 50,000
10 前受金 20,000			

当 座 預 金 出 納 帳

令和 〇年	摘 要	預 入	引 出	借また は 貸	残 高
/ /	前月繰越	240,000		借	240,000
3	愛知商店から商品仕入れ 小切手#15		(イ)	貸	50,000
10	岐阜商店から内金受け取り	70,000		借	20,000

5

福岡商店（個人企業 決算年/回 /2月3/日）の残高試算表と決算整理事項等は、次のとおりであった。
よって、

- (1) 精算表を完成しなさい。
- (2) 固定資産売却益勘定に必要な記入をおこない、締め切りなさい。ただし、勘定記入は、日付・相手科目・金額を示すこと。

残高試算表
令和〇年/2月3/日

借方	元 丁	勘定科目	貸方
850,000	1	現金	
1,310,000	2	当座預金	
600,000	3	売掛金	
	4	貸倒引当金	9,000
398,000	5	繰越商品	
1,500,000	6	備品	
	7	支払手形	468,000
	8	買掛金	715,000
	9	資本金	2,775,000
	10	売上	5,907,000
	11	固定資産売却益	98,000
3,539,000	12	仕入	
1,128,000	13	給料	
480,000	14	支払家賃	
132,000	15	水道光熱費	
24,000	16	消耗品費	
15,000	17	雑費	
	18	現金過不足	4,000
9,976,000			9,976,000

決算整理事項等

- a. 期末商品棚卸高 $\yen 427,000$
- b. 貸倒見積高 売掛金残高の2%と見積もり、貸倒引当金を設定する。
- c. 備品減価償却高 取得原価 $\yen 2,500,000$ 残存価額は零(0) 耐用年数は5年とし、定額法により計算し、直接法で記帳している。

$$\text{定額法による年間の減価償却費} = \frac{\text{取得原価} - \text{残存価額}}{\text{耐用年数}}$$

- d. 現金過不足勘定の $\yen 4,000$ は雑益とする。

令和2年度 簿記実務検定 3級 **商業簿記** [解答用紙]

1	借	方	貸	方
	a			
	b			
	c			
	d			
	e			
	f			
	g			
	h			

1		2		3		4		5		総得点	
得点		得点		得点		得点		得点			

試 験 場 校	受 験 番 号

2

入金伝票		No. _____	
令和〇年 月 日			
科目	入金先	殿	
摘要	金額		
合計			

出金伝票		No. _____	
令和〇年 月 日			
科目	支払先	殿	
摘要	金額		
合計			

振替伝票				No. _____			
令和〇年 月 日							
勘定科目	借方				勘定科目	貸方	
合計					合計		
摘要							

3 (1)

仕訳帳					1	
令和〇年	摘要	元丁	借方	貸方		
/ /	前期繰越高	✓	6,003,000	6,003,000		

総勘定元帳							
現金							
1							
令和〇年	摘要	仕丁	借方	令和〇年	摘要	仕丁	貸方
/ /	前期繰越	✓	197,000				

売 掛 金

4

令和 ○年	摘 要	仕 丁	借 方	令和 ○年	摘 要	仕 丁	貸 方
/ /	前期繰越	✓	435,000				

(2) (注意) 売上帳と売掛金元帳は締め切ること。

売 上 帳

1

令和 ○年	摘 要	内 訳	金 額

売 掛 金 元 帳

大 分 商 店

1

令和 ○年	摘 要	借 方	貸 方	借 ま た 貸 借	残 高
/ /	前月繰越	174,000		借	174,000

長 崎 商 店

2

令和 ○年	摘 要	借 方	貸 方	借 ま た 貸 借	残 高
/ /	前月繰越	261,000		借	261,000

4

(1)

--

(2)

a	¥	b	¥
---	---	---	---

(3)

ア	¥	イ	¥
---	---	---	---

2	
得点	

3	
得点	

4	
得点	

5

(1)

精 算 表

令和〇年/2月3/日

勘定科目	残高試算表		整理記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金								
当座預金								
売掛金								
貸倒引当金								
繰越商品								
備品								
支払手形								
買掛金								
資本金								
売上								
固定資産売却益								
仕入								
給料								
支払家賃								
水道光熱費								
消耗品費								
雑費								
現金過不足								
貸倒引当金繰入								
減価償却費								
雑益								
当期純利益								

(2) (注意) 勘定には、日付・相手科目・金額を記入し、締め切ること。

固定資産売却益	11
11/16 当座預金	98,000

5	
得点	

1

	借方	貸方	借方	貸方
a	租 税 公 課 6,000	現 金 6,000		
b	普 通 預 金 80,000	現 金 80,000		
c	現 金 594,000	売 上 540,000	仮 受 消 費 税 54,000	
d	当 座 預 金 297,000	受 取 手 形 300,000	手 形 売 却 損 3,000	
e	貸 付 金 1,200,000	現 金 1,200,000		
f	当 座 預 金 9,000,000	有 価 証 券 8,950,000	有 価 証 券 売 却 益 50,000	
g	給 料 610,000	所 得 税 預 り 金 48,000	現 金 562,000	
h	引 出 金 72,000	現 金 72,000		

2

入金伝票 No. 39				令和〇年 6月 12日				出金伝票 No. 39				令和〇年 月 日			
科目	前受金	入金先	熊本商店	科目	摘要	支払先	金額	科目	摘要	金額	金額	金額	金額	金額	
摘要	商品代金の入金受け取り		480,000	摘要				摘要							
合 計			480,000	合 計			480,000	合 計							

振替伝票 No. 87				令和〇年 6月 12日			
勘定科目	借方	勘定科目	貸方	勘定科目	借方	勘定科目	貸方
備 用	310,000	当座預金	310,000	摘要	佐賀商店から商品陳列用ケース買い入れ	小切手#17振り出し	
合 計	310,000	合 計	310,000				

3 (1)

令和〇年	摘要	仕	訳	帳	元	借	方	貸	方
1	前 期 繰 越 高	入	入	√	6,003,000		6,003,000		
8	(仕 入)	(買 掛 金)			486,000		486,000		
16	(売 掛 金)	(売 上)			273,000		273,000		
17	(売 掛 金)	(売 上)			426,000		426,000		
20	(売 上)	(売 掛 金)			29,000		29,000		
24	(現 金)	(売 掛 金)			261,000		261,000		
27	(受 取 手 形)	(売 掛 金)			174,000		174,000		
29	(買 掛 金)	(現 金)			305,000		305,000		

令和〇年	摘要	仕	訳	帳	元	借	方	貸	方
1	前 期 繰 越	√	1,997,000	1	29	買 掛 金	1		305,000
24	売 掛 金	1	261,000						

令和○年	摘要	仕入	借方	令和○年	摘要	仕入	貸方
/	前期繰越	✓	435,000	1	20 売	1	29,000
16	売	1	273,000	24	現	〃	261,000
17	売	〃	426,000	27	受取手形	〃	174,000

(2)

令和○年	摘要	内訳	金額
1	16 大分商店		
	A 品	700個 @ ¥390	273,000
17	長崎商店		
	A 品	200個 @ ¥390	78,000
	B 品	600〃 @ ¥580	348,000
20	長崎商店	掛付け返品	
	B 品	@ ¥580	29,000
31	〃	総売上高	699,000
	〃	売上返品高	29,000
	〃	純売上高	670,000

売掛金元帳

令和○年	摘要	借方	貸方	借方	貸方	残高
/	前月繰越	174,000		借		174,000
16	売り上げ	273,000		〃		447,000
27	回収		174,000	〃		273,000
31	次月繰越		273,000			
		447,000	447,000			

令和○年	摘要	借方	貸方	借方	貸方	残高
/	前月繰越	261,000		借		261,000
17	売り上げ	426,000		〃		687,000
20	返品		29,000	〃		658,000
24	回収		261,000	〃		397,000
31	次月繰越		397,000			
		687,000	687,000			

4

(1)

1	a	¥	6,932,000	b	¥	2,080,000
---	---	---	-----------	---	---	-----------

(2)

(3)

7	¥	50,000	1	¥	290,000
---	---	--------	---	---	---------

5

(1)

精算表
令和○年/2月3/日

勘定科目	残高試算表		整理記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	850,000						850,000	
当座預金	1,310,000						1,310,000	
売掛金	600,000						600,000	
貸倒引当金		9,000		3,000				12,000
繰越商品	398,000		427,000	398,000			427,000	
備品	1,500,000			500,000			1,000,000	
支払手形		468,000						468,000
買掛金		715,000						715,000
資本		2,775,000						2,775,000
売上		5,907,000				5,907,000		
固定資産売却益		98,000				98,000		
仕入	3,559,000		398,000	427,000			3,510,000	
給料	1,128,000						1,128,000	
支払家賃	480,000						480,000	
水道光熱費	132,000						132,000	
消耗品費	24,000						24,000	
雑費	15,000						15,000	
現金過不足		4,000		4,000				
	9,976,000	9,976,000						
貸倒引当金繰入			3,000			3,000		
減価償却費			500,000			500,000		
雑益				4,000			4,000	
当期純利益			1,332,000	1,332,000			217,000	217,000
			1,332,000			6,009,000	4,187,000	4,187,000

(2) (注意) 勘定には、日付・相手科目・金額を記入し、締め切ること。

固定資産売却益			11
12/31 損益	98,000	11/16 当座預金	98,000